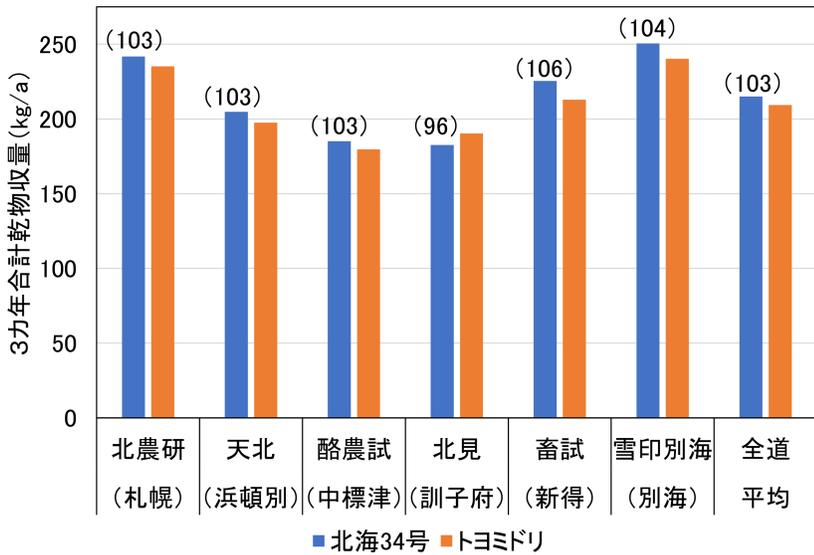


待ってたよ！品質の良いオーチャードグラス 新品種「北海34号」

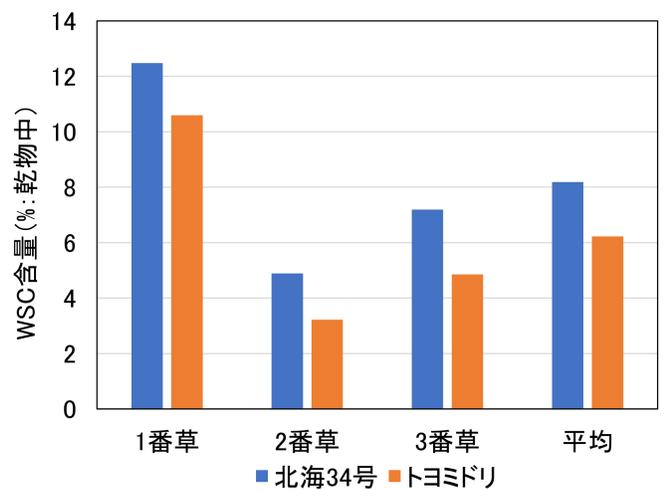
オーチャードグラス「北海34号」は、農研機構北海道農業研究センターと雪印種苗株式会社が共同育成した、30年ぶりの極晩生新品種です。収量性は標準品種「トヨミドリ」よりやや優れ、WSC(糖)含量と高消化性成分含量が高く飼料品質が優れます。

収量性



オーチャードグラス「北海34号」の3カ年合計乾物収量
注)バーの上のカッコは標準品種「トヨミドリ」比(%)

飼料品質



オーチャードグラス「北海34号」のWSC¹⁾含量
1) WSC: 水溶性炭水化物(糖)。北農研と雪印別海の2場所2カ年平均。

生育特性および混播適性

オーチャードグラス「北海34号」の主な生育特性

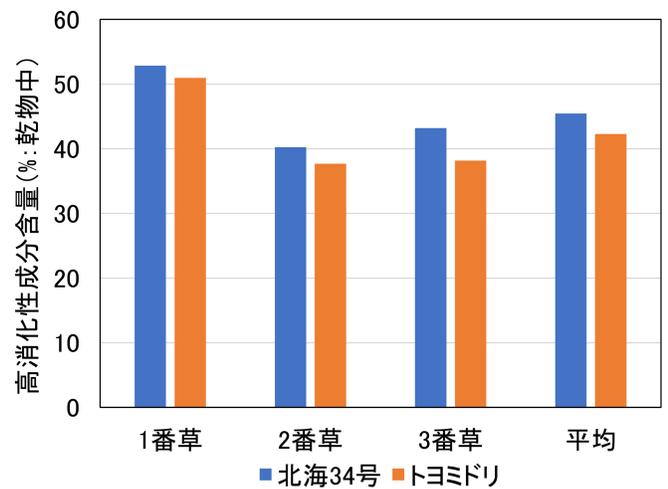
品種・系統名	出穂始日 ¹⁾	越冬性 ²⁾	早春の草勢 ²⁾	すじ葉枯病罹病程度 ³⁾
北海34号	6月3日	5.5	5.8	3.0
トヨミドリ	6月5日	5.2	5.8	3.3

1) 6場所2カ年平均。2) 1:極不良-9:極良、6場所2カ年平均。3) 1:無または極微-9:極甚、発生した場所の平均。

オーチャードグラス「北海34号」の混播適性

品種・系統名	アカローバ混播 ¹⁾		シロクローバ混播 ²⁾	
	乾物収量 (kg/a)	マメ科率 (%)	乾物収量 (kg/a)	マメ科率 (%)
北海34号	206.0 (105)	33	119.8 (109)	20
トヨミドリ	196.6	32	109.5	19

乾物収量はイネ科とマメ科の合計で3カ年合計。カッコ内は標準品種「トヨミドリ」比(%)。マメ科率は乾物収量に占めるマメ科の比率。1) アカローバ品種は「ナツユウ」、採草利用、北農研。2) シロクローバ品種は「アバラスティング」、草丈30-40cmで多刈、北農研。



オーチャードグラス「北海34号」の高消化性成分¹⁾含量
1) 高消化性成分: OCC (細胞内容物質)とOa(高消化性繊維)の合計。北農研と雪印別海の2場所2カ年平均。

主な特性

- 1) 出穂始は、標準品種「トヨミドリ」より2日早い極晩生。
- 2) 乾物収量は「トヨミドリ」よりやや多い。越冬性と耐病性は「トヨミドリ」並。
- 3) WSC(糖)含量は「トヨミドリ」より2ポイント高く、高消化性成分含量は「トヨミドリ」より3.1ポイント高い。飼料品質は「トヨミドリ」より優れる。
- 4) マメ科牧草との混播で「トヨミドリ」より多収。

普及

普及対象地域は北海道全域。普及見込み面積は20,000 ha。雪印種苗(株)より販売予定。

栽培上の留意点

採草利用を主体にして、放牧利用および採草放牧兼用にも利用できる。土壌凍結地帯において、気象条件の厳しい年に越冬性がやや劣る場合があることから、晩夏の追肥等により越冬性を向上させることが望ましい。



オーチャードグラス「北海34号」(出穂期)

